

〈児童労働をなくすためには〉

長野県長野工業高等学校 建築学科

深尾美希 福山そら

テーマ設定の理由

- ・ 児童労働をしなければならない子供がいる国の貧困をなくすために、自分たちに何ができるのか気になったから。
(SDGs目標 1 貧困をなくそう)
- ・ 国によって格差があってはならないと感じたから。
(SDGs目標 10 人や国の不平等をなくそう)



児童労働とは

義務教育を妨げる労働や法律で禁止されている18歳未満の危険・有害な労働のことを指す。

- ・子どもの教育を妨げる労働
- ・子供の健康的な発達を妨げる労働
- ・子どもの心身に危険・有害な労働
- ・子どもを搾取する行為（強制的・自由を奪うなど）

現状

世界には、1億5200万人（5～17歳）の人が児童労働をしている。
そのうち半数が危険・有害な仕事。

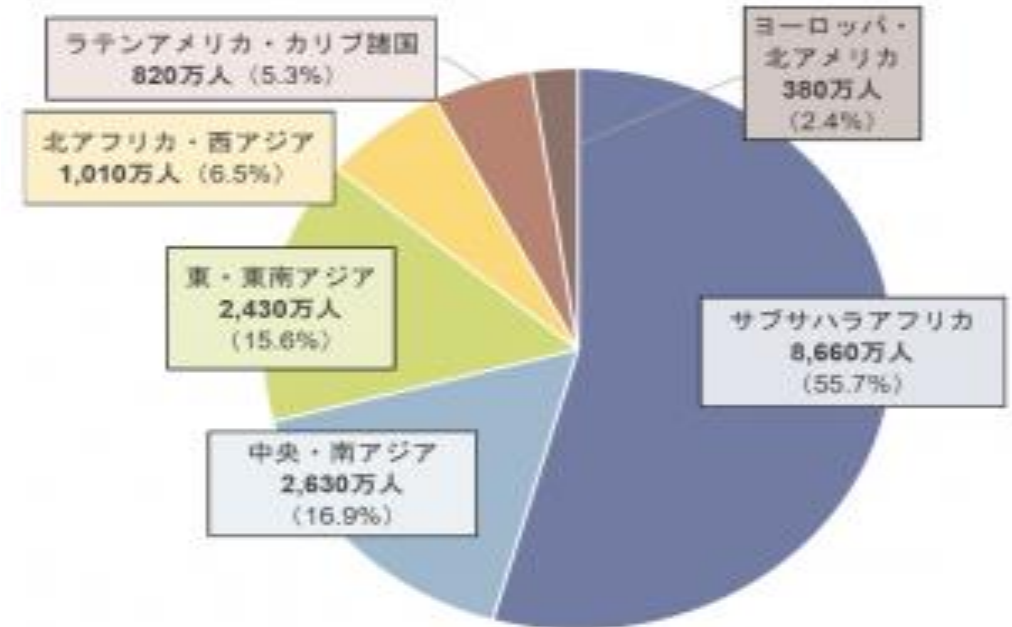
地域別の児童労働者数と児童労働者の割合

1億5200万人の男女別割合

男子 8800万人（58%）

女子 6400万人（42%）

危険有害 7300万人



ILO・UNICEF（2021年）

問題点

過酷な環境で働き、教育を受けられないまま成長した大人は、低収入の仕事しかできなかつたり、子どもの時から肉体労働で健康な体を失い継続的に働くことができなくなる。

今後の課題

① フェアトレード商品を買う

〈商品〉 ・セブンプレミアム ・コーヒー豆
・ハンドケア など

〈企業〉 ・イオントップバリュ株式会社
・エスビー食品株式会社
・森永製菓株式会社 など



FAIRTRADE
JAPAN

今後の課題

②ベーシックインカム

最低限暮らしに必要な現金を、無条件で全ての個人に死ぬまで定期支給すること。

メリット

- ・ 貧富、格差の是正
- ・ 労働環境の改善
- ・ チャレンジしやすい社会への転換

デメリット

- ・ 財源の確保
- ・ 労働意欲の減退

今後の課題

③ 児童労働反対世界デー

〈6月12日〉

2025年までに児童労働に終止符を打つために、児童労働報告書について話し合うイベントや、様々な活動が世界各地で行われている。

SDGs実現に向けて ～10代からの提言～

- 全ての企業(特にスーパーなど)でフェアトレード商品を取り扱ってほしい。
- スーパーなどでフェアトレード商品のコーナーを設け、フェアトレード商品を購入する人が増えるような工夫をしてほしい。
- 児童労働をせざるを得ない状況の家庭に、できるだけ給付金を支給できるような政策を行ってほしい。

感想

- 世界には1億人を超える子供たちが児童労働を行っていると知り、とても驚いた。
- スーパーなどに行ったら、フェアトレード商品があるか探してみようと思った。
- 今に自分に何ができるか、また、大人になって社会進出したら何ができるかをもっと考えていきたいと思った。